

猪名川上流広域 ごみ処理施設環境保全 委員会委員の募集

猪名川上流広域ごみ処理施設組合では、建設している新ごみ処理施設の工事中や稼働後の状況など、環境影響評価書に定めた事後調査の結果を見守っていく環境保全委員会を開催しています。

今回第1期委員の任期が満了するため、新たな住民委員を募集します。募集人員は、川西市3名、猪名川町、豊能町、能勢町各1名の6名です。応募が各市町の募集人員を超えた場合には、抽選により委員を決定します。

応募される方は、所定の応募用紙により、猪名川上流広域ごみ処理施設組合に6月15日(郵送可、必着)までに申し込んで下さい。

応募用紙は、組合事務所及び関係市町の環境部局においてあります。また、組合ホームページ「森の泉」からもダウンロードできます。

詳しくは、猪名川上流広域ごみ処理施設組合 0727401237 ホームページ

http://www.morinoizumi.or.jp/

平成18年度 環境影響評価事後調査結果

ごみ処理施設建設工事による周辺環境の影響の状況を明らかにするため実施した平成18年度環境影響評価事後調査結果の一部をお知らせします。

詳しくは、後日、組合事務局及び関係市町の環境部局で縦覧するとともに、組合ホームページで公表します。

調査した環境要因は(1)大気質(2)水質(3)騒音・振動(4)発破時騒音・振動・低周波音(5)動植物類です。大気質については、光化学オキシダントで環境基準値を超える値が観測されましたが、これは工事着手前にも同様のデータが観測されており、阪神北地区の観測データと照合すると広域的な汚染源による影響と思われる。水質については、特に造成工事に伴って発生する濁水中に含まれる重金属による一庫ダムへの影響を

懸念する声がありますが、平成18年度については、組合の定めた管理目標値以下で放流し、また、水資源機構一庫ダム管理所で実施されている水質調査でも、問題となる結果はありませんでした。なお、土地造成工事は平成18年11月末に完了し、濁水発生への影響を与える可能性は小さくなっています。工事機械や運搬車両による騒音・振動、発破時の騒音・振動・低周波音についても、特に問題となる結果はありませんでした。動植物のうち、ヒメボタル、コウモリについては、生息が確認され、ヤマザクラも花を咲かせています。クモノシダについては、3株のうち2株が消失していました。県立人と自然の博物館で培養して頂いている株の復植を行います。

大気質調査結果 (事業地付近の国崎地区)

調査期	二酸化窒素(NO ₂)			浮遊粒子状物質(SPM)			光化学オキシダント(O _x)					
	期間平均値(ppm)	日平均値の最高値(ppm)	○	期間平均値(mg/m ³)	1時間値の最高値(mg/m ³)	○	昼間の1時間値の期間平均値(ppm)	昼間の1時間値の最高値(ppm)	○			
春季	0.004	0.010	○	0.041	0.297	●	0.062	●	0.096	●		
夏季	0.003	0.007	○	0.027	0.123	○	0.041	○	0.096	●		
秋季	0.005	0.008	○	0.022	0.084	○	0.030	○	0.055	○		
冬季	0.008	0.027	○	0.026	0.116	○	0.026	○	0.053	○		
環境基準	0.04~0.06のゾーン内またはそれ以下			0.20以下			0.10以下			0.06以下		

注) ○: 環境基準値以下、●: 環境基準値超過を示す。

水質調査結果 (事業地内の南側調整池放流水)

調査日	採水回数	pH	SS (mg/ℓ)	全鉛(mg/ℓ)	全砒素(mg/ℓ)
6月16日	4	7.2~7.4	5~14	<0.005	<0.005
7月3日	2	7.4~7.7	4~10	<0.005	<0.005
7月21日	4	7.1~7.3	9~22	<0.005~0.009	<0.005~0.006
9月11日	4	7.2~7.7	11~29	<0.005	<0.005
12月14日	5	7.7~8.0	4~18	<0.005	<0.005
3月26日	4	7.4~7.8	6~18	<0.005	<0.005
管理目標	-	-	70(90)	0.1	0.1

参考: 一庫ダム水質調査結果速報値 (基準地点: 貯水池表層(0.5m))

調査日	pH	SS (mg/ℓ)	鉛 (mg/ℓ)	砒素 (mg/ℓ)
6月16日	-	-	<0.002	<0.005
8月1日	7.8	2	<0.002	<0.005
2月8日	7.6	2	<0.002	<0.005
3月28日	-	-	<0.002	<0.005
基準値	6.5~8.5	25	0.01	0.01

資料提供: 独立行政法人水資源機構一庫ダム管理所
注) 鉛の定量下限値設定(0.002)は、水質測定業者の内部規定に基づくものである。
pH、SSは、生活環境の保全に関する環境基準(河川B類型)。
鉛、砒素は人の健康の保護に関する環境基準。

議会のようす

◆第1回定例会

平成19年2月15日

平成19年第1回猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会定例会は、2月15日に開会し、同日閉会しました。この定例会において、条例の制定議案2件、平成18年度補正予算第3回案1件、請負契約の変更1件及び平成19年度当初予算案1件が上程され、いずれも可決されました。

議決

- 猪名川上流広域ごみ処理施設組合特別職の報酬に関する条例の一部を改正する条例の制定について(原案可決)
- 猪名川上流広域ごみ処理施設組合職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について(原案可決)
- ごみ処理施設建設工事請負契約の変更について(原案可決)

予算

- 平成18年度猪名川上流広域ごみ処理施設組合補正予算(第3回)(原案可決)
- 歳入歳出補正予算額3億8,264万9千円減額
- 平成19年度猪名川上流広域ごみ処理施設組合当初予算(原案可決)
- 歳入歳出予算総額11億5,167万9千円